

# 群馬菱の実会だより

## 第47回(春季)グラウンドゴルフ大会 滝 亀三郎さん 優勝

春季グラウンドゴルフ大会が、去る5月21日(月)利根グラウンドゴルフ場で24人の参加で行なわれました。今回は好天の中、加藤忠策さんが初参加して、赤城コース、榛名コース、妙義コースの24ホールで熱戦がくりひろげられました。結果は2本のホールインワンを出し実力を発揮した滝 亀三郎さんが優勝カップを手に入れました。尚、次回の第48回夏季グラウンドゴルフ大会は、8月20日(月)～21日(火)に榛名吾妻荘で開催します。



順位	氏名	HD	スコア	1打	2打
優勝	滝 亀三郎	+3	59	2	10
準優勝	平賀 一	+4	64	1	9
3位	長嶺 元	+6	66	1	11
4位	高橋 勝美	+1	66	1	7
5位	根岸利喜蔵	+4	67	0	11
6位	島 保夫	0	67	0	11
7位	増田 三郎	+3	68	1	5
8位	根岸佳代子	+3	69	0	8
9位	岩瀬 求馬	0	69	0	6
10位	斉藤 慶蔵	+2	71	1	3

## 平成19年度総会と懇親会の会計報告

頭記について下記の様にご報告申し上げます。

### 1. 総会開催時及びその前後における会費納入状況

426,000円(213名×2,000円) <会員総数 345名(平成19年5月現在)>

※会費未納入の会員の方々には、後ほど事務局より振替用紙を付けご請求申し上げます。

宜しくご協力をお願い致します。なお、すでに会費を納入された方に前後の関係でご請求が重なる場合もございますが、ご容赦をお願い申し上げます。

### 2. 懇親会 会計報告

#### ● 収入の部

○会員参加者	61名
○会社幹部参加者様	9名
○組合関係参加者様	5名

合計 75名 会費収入 225,000円

#### ● 支出の部

○料理・飲み物<三菱電機ライフサービス(株) 群馬支店殿>	支払額	215,936円
○タクシー代	3,600円	
	支出合計	219,536円

収入支出差引額 5,464円

(差引額については懇親会参加者様からのご好意として、菱の実会々費に当てたく、宜しくご了承・ご理解をお願い申し上げます) 以上

## 訃報

中村 和夫さん(太田市藤阿久町 享年67歳)は、5月13日ご逝去されました。ご冥福をお祈りすると共に、お知らせします。

【 会員投稿 】

地方は死んでもいいですか

鳥取市 高橋正晨

国内外に極めて困難な諸問題を山積したままで、2007年を迎えました。6回目の亥年、丁亥(ひのとみ)ですが、日本はイノベーションに向かって猪突猛進すべき年ではないでしょうか。物造りの日本経済を軌道に乗せるためには、イノベーションしかないように思われます。ここ一二年が正念場ではないでしょうか。

一方、セフティネット(富の再配分)の無い、極端な市場経済化政策によって、大企業、高額所得者、都会等の所得強者に比較し、非正規雇用者、高齢者、障害者、中小企業、地方等の所得弱者は塗炭の苦しみを受けています。経済財政諮問会議のメンバーを見ればよく分かるように、大企業、高額所得者、都会のことしか考えていない政策の結果の産物です。戦後、一生懸命努力して獲得した安定社会を、ここまで崩す必要が本当にあったのか疑問です。特に将来ある若者を外国人労働者並に近い、非正規雇用に追いやったことと、地方での生活が困難になって来たことは、極めて遺憾なことであると思います。

貧困者(ワーキングプアーも含む)が増加する格差社会の大きさは、今や、先進国の中でも断トツ、そろそろ政策展開を図る時期に来ているように思います。即ち、富の再配分を考慮する政策への転換です。これをやる事によって、非正規雇用の若者と生活困難の地方が救われることになります。若者と地方の未来を奪ってはならないのです。

未来に羽ばたく子供たちの個別教育に成功した、オランダのイエナプラン教育の創始者、『ペーター・ペーターセン』は、

「将来どんな政治的、経済的な状況が生じるか誰も知らない。未来は人々の不満、利益追求、闘争、そして想像のできない新たな経済的、政治的、社会的状況によって決まるだろう。けれども、たった一つ確信を持って言えることがある。すべての厳しく険しい問題は、問題に取り組んでいこうとする人々がいて、彼らにその問題を乗り越えるだけの能力と覚悟があれば、解決されるだろう、ということ。この人たちは、親切で、友好的で、互いに尊重する心を持ち、人を助ける心構えができており、自分に与えられた課題を一生懸命やろうとする意志を持ち、人の犠牲になる覚悟があり、真摯で、嘘がなく、自己中心的でない人々でなければならない。そして、その人々の中に、不平を述べることなく、ほかの人よりも一層働く覚悟のある者がいなくてはならないだろう」

とっております。

『論語』は、「過ちて改めざる是を過ちと謂う」とっております。『徳富蘆花』は、「国家の実力は地方に存する」とっております。貧困者や地方の生活が困難になるような国は、将来日本が沈没するということではないでしょうか。

県庁所在地で最後の、鳥取の高速道路「姫鳥線」は、ようやく2009年に開通の予定です。しかし、高速道路「山陰線」は、未だ見通しがたっておりません。鳥取のように格差社会の最悪の中でも自立するしかありません。たとえば、「観光には三物がなくてはならない」という言葉があります。三物とは、風物を産物と人物のことです。鳥取東部では、風物としては、日本一の「鳥取砂丘」と、山陰松島といわれ、世界遺産の自然遺産候補にもなったことのある「浦富海岸」があります。産物としては、有名な「松葉がに」と「二十世紀梨」があります。しかし、人物としては、残念ながら「現知事や現市長」しかおりません。感動されたり好感を持たれた県外観光客のご意見を、最大限に尊重する観光政策と、お客様に対しおもてなしの心を持った人物を育成する必要があります。



日本一の「鳥取砂丘」



山陰松島といわれる「浦富海岸」

鳥取のように日本で一番遅れている地方は、もっと早く気づくべきであったように思うのですが、政府を当てにしないで、独自の地方の自立を図る努力を始める必要があったと思います。今からでもスタートすべきです。日本は、江戸時代から農業を中心とした米による物造りで地方を自立して来たわけです。それが戦後工業化の波により工業製品による物造りへと変化してきました。資源のない日本は、現在も未来も物造りに徹するしか、生きる道はありません。これからは、地方がどんな工業製品の物造りをして、自立を図るのかを真剣に検討していく必要があると思います。会社を作れというわけではありません。自立できるに相応しい大企業の工場誘致がベストですが、他にも色々と知恵を絞る必要があると思います。基本的には、地方は物造りで自立するのが望ましいと思います。来てくれる企業を待つのではなく、企業誘致の基盤作りが必要です。地方の人々がそこに就職して収入が得られるようにすることが大切なのです。

更に、人々がそこで暮らしやすいように、医療、介護、子育て、教育、住宅の充実、農林水産業の育成等、家族のために大きな悩みがなく、安心して100%仕事に打ち込める態勢にすることが必要ではないでしょうか。特に高密度高効率が要求されるこれからの社会では、極めて大切なことであると思います。

また、中央は、地方の自立を支援する温かい心を持つ必要があります。戦中、戦後のことを考えてみて欲しいのです。地方が自立できなければ、日本の未来はありません。大企業が地方にも工場を分散して、国民生活を確保させると同時に、国の機関も地方に分散して国民生活の便を図る必要があると思います。

鳥取の残された他の問題として、将来の台湾、韓国、中国との関係があります。これらの国に対して、鳥取が生鮮食料品(野菜、魚介類、果物、米)や、住宅材(強化杉)の輸出供給県やこれらの国からの観光客の受け皿県となる可能性は極めて大きいと思います。また自然がたくさん残っており、空気や水や海水や景色がきれいなので、体験滞在型観光の拠点となり得る可能性も大だと思っています。

兎にも角にも、地方は死んではいけません。日本が沈没しないように、頑張るしかありません。日本の再生は、大企業のイノベーションと富の再配分への政策転換と地方の自立への必死の努力しかないと思います。民主党も国民の役に立つ政権交代可能な二大政党になれるように政策を磨き、練り上げて、実のある努力をして欲しいものです。

丁亥(ひのとみ)の2007年こそ、実質的に意義のある『美しい日本』を造る大革命のスタートとなりますように、遠くの鄙より必死に祈願しております。

## ◇ おしらせ ◇

		日時	場所	申込み、その他
1	6月の 囲碁愛好会	6月11日(月) 9:30~	赤城倶楽部	ご自由にご参加ください
2	6月の麻雀会	6月14日(木) 6月28日(木) 9:30~17:00	赤城倶楽部 会費2000円	申込み 6/10(日) 24日(日) 下山國夫(0277-78-3204) 荒井昭三(0276-52-0803)
3	6月 グラウンドゴルフ例会	6月18日(月) 9:30~ (集合 9:15)	利根グラウンド ゴルフ場 (会費:無料)	希望者は直接会場へ 雨天中止
4	第32回 ゴルフ愛好会例会	8月上旬、上武ゴルフ場予定		萩原(56-3852) 関根(31-8410) 川口(56-2678) 長谷川(027-74-2056)
5	7月の パソコンサークル	7月2日(月) 13:30~15:30	労組事務室	ご自由にご参加ください
6	7月の カラオケ月例会	7月2日(月) 17:30~20:30	カラオケ本舗 「まねきねこ」 0276-52-3450	申込み:6月30日(土)まで 佐藤辰利(0276-52-4688) 大橋 浩(0276-52-3866)
7	編集委員会	6月18日(月) 13:30~	組合会議室	都合の悪い場合は、事務局 まで忘れずにご連絡をお願い いたします
8	幹事会	7月2日(月) 16:00~		

## 編集後記

最近、台所の棚によく頭をぶつけている。2、3年前は、そんなことは無かった。車の運転も、無意識に安全を確認していたのが、意識していないと不安を感じるようになった。

科学的に証明出来ない知覚を第六感と言いますが、年とともにこの能力が低下しているのを感じている。蝙蝠は、夕方や、暗闇でも飛べるのは、超音波を発信して、障害物との距離を知覚して、安全に飛んでいると聞く。この機能が、人間にも備わっているのか、と考えたりしていたが、最近では、ここは棚がある、この信号機の無い交差点は、左右の確認を2回以上やろう、などと意識徹底を心がけている。

上村 記

発行

発行責任者 長嶺 元

三菱電機労働組合群馬支部

2007-6-4 No.170

編集「菱の実会だより」編集委員会

TEL 0276-52-3874

FAX 0276-52-3207

菱の実会だよりホームページ アドレス <http://www18.ocn.ne.jp/~hishimig/>